

# 富山型高性能住宅

基本項目	新 築		既存改修	
	アドバンス	チャレンジ	ゾーン改修	全体改修
	<p>断熱性能 UA 値 0.46 [W/ m<sup>2</sup>·K] 等級 6</p> <p>気密性能 C 値 1.0 [cm<sup>3</sup> / m<sup>2</sup>] 以下</p> <p>一次エネルギー消費量 △25%以上</p> <p>太陽光発電設備 原則設置 (自家消費型)</p> <p>耐震性能 耐震等級 2</p> <p>富山らしさ</p> <p>・ 景観的調和・伝統技術活用 ・ 県産材利用 (自由選択)</p>	<p>断熱性能 UA 値 0.23 [W/ m<sup>2</sup>·K] G3</p> <p>気密性能 C 値 1.0 [cm<sup>3</sup> / m<sup>2</sup>] 以下</p> <p>一次エネルギー消費量 △35%以上</p> <p>太陽光発電設備 要設置 (自家消費型)</p> <p>耐震性能 耐震等級 3</p> <p>富山らしさ</p> <p>・ 景観的調和・伝統技術活用 ・ 県産材利用 (自由選択)</p>	<p>限定した空間だけを断熱化する改修</p> <p>断熱性能 UA 値 0.60 [W/ m<sup>2</sup>·K] ZEH水準</p> <p>一次エネルギー消費量 -</p> <p>耐震性能 ・ 昭和 5 6 年 6 月 1 日以降着工 ・ 耐震改修基準 (部分耐震基準含む) 等</p> <p>○ 居間や寝室等、よく使う空間を重点的に断熱改修します。</p> <p>○ 住みながら性能が高められ、ライフスタイルや予算に応じた改修が可能です。</p>	<p>住宅全体の断熱性や設備性能を高める改修</p> <p>断熱性能 UA 値 0.60 [W/ m<sup>2</sup>·K] ZEH水準</p> <p>一次エネルギー消費量 △20%以上</p> <p>耐震性能 ・ 昭和 5 6 年 6 月 1 日以降着工 ・ 耐震改修基準等</p> <p>○ 快適性・省エネ性・安全性を総合的に向上させる改修です。</p> <p>○ 新築に代わる選択肢として、既存住宅や空き家を活かし、次世代へ住まいをつなぐ改修です。</p>

+

配慮項目	エコ住宅設備	・ 高効率給湯機 ・ 蓄電池 ・ V2H ・ HEMS
	レジリエンス	・ 再生可能エネルギー熱利用 ・ 制震、免震装置 ・ 維持管理 ・ 劣化対策
	健康 ヒートショック対策	・ 空調 (全館空調システム) ・ バリアフリー ・ 換気 (熱交換換気システム) ・ 床暖房 (床下暖房、温水床暖房)

必要な項目数  
チャレンジ 4 項目  
アドバンス 2 項目

ZEH: 一次エネルギー消費量の収支がゼロにすることを目標とした住宅で、法で定める省エネ基準を上回る誘導基準として国が普及を推進する。

UA 値: 外皮平均熱貫流率。室内と外気の熱の出入りしやすさの指標。値が小さいほど断熱性能が高い。

G2・G3: 民間基準HEAT20 による断熱性能。

C 値: 気密性能を示す数値。値が小さいほど気密性が高い。